

同志社国文学

第 80 号

- やまとの一本薄考……………垣 見 修 司 (1)
- 『紫式部日記』の〈夢〉を用いた比喻表現……………加 藤 直 志 (13)
——物語作者〈紫式部〉との関わりから——
- 広津柳浪『今戸心中』論……………三 浦 大 輔 (25)
——心中事件の「解釈」と「二上り新内」をめぐる——
- 谷崎潤一郎の映画受容……………佐 藤 未 央 子 (38)
——明治四十四年～大正五年——
- 〈資料紹介〉日本の「猿の生き肝」……………邊 恩 田 (53)
——口承資料が示す特徴——
- 〈資料紹介〉田中英光とアドルム……………田 中 励 儀 (79)
——「催眠剤のこと」「アドルム禍」——
- 翻刻『院勝本石清水八幡宮寺略補任』(三)……………生 井 真 理 子 (87)
——小寺家本・紀氏系図を加えて——
- 翻刻 谷口和二郎「明治三十年和泉艦ニテ航海日記」
……………佐藤貴之 グレゴリー・ケズナジャット (121)
福岡弘彬 李春草 林麗婷 真銅正宏
- 小説における「コノ」「ソノ」の代行指示用法……………張 子 如 (142)
——後続名詞類との関わりを中心に——
- 万葉集における仮名と漢字 (2)……………石 井 久 雄 (154)

2014・3

同志社大学国文学会